

富士商、牧自動車とライセンス契約
高品質DPFマフラー洗浄システム事業へ

マフラーの洗浄作業

富士商(株)産業エネルギー部

(山陽小野田市稲荷町10-23、藤田敏彦社長)は、新規事業として「高品質DPFマフラー洗浄システム」事業に本格進出する。既にDPF洗浄工場(宇部市際波665-23)も完成し、稼働した。同時に部品商社の牧自動車(本社・埼玉県)と同システムについてのライセンス契約を結んだ。

DPFは、ディーゼル自動車の排気ガス(有害物質)をきれいな空気にする装置。使い続けると詰まりをおこし、内部で炭化物が凝固し故障してしまう。交換すると高価で、完全に詰まる前なら洗浄が可能。走行距離の目安は約10〜30万キロと、車両状況により幅があるという。

DPFマフラーを洗浄し、再利用することで部品の延命によるランニングコストの低減につながる。

同洗浄工場は、DPFサポート山口工場として、自動車ディーラー、バス・トラックなど運輸関係を取引先とする。人員は中島徹リーダー、中村崇技術員など3人体制。将来は同事業を同社の柱に位置付ける考えである。

なお、牧自動車は4年前からDPF部門に参入している。

**GMオリサーチ、下関オフィスを強化
フロアを増床、10人増員**

国内外でインターネットリサーチを展開するGMオリサーチ(本社東京都渋谷区桜丘町26-1、資本金2億9,903万円、細川慎一社長)は、働きやすい環境を整備するため、下関オフィス(下関市細江町一丁目2-7、住友生命ビル2階)を増設し、新たに10人を雇用する。

同オフィスは、国内2カ所目の拠点として2017年8月に開設。30人の体制で、従来のオペレーション業務の拡大と、将来的に東京本社や海外法人の業務を一部移動させ、下関の拠点機能を高めていく予定。フロア面積を1.5倍に増床し、約347平方メートルとなる。

同社は02年4月の設立。インターネットリサーチ事業を主体とし、アジア15カ国に3、

設立70周年・SDGs宣言

配電盤、熱処理



株式会社 長門製作所

山口県宇部市大字山中230番地-14 山口テクノパーク
本社：TEL083-988-0606 FAX083-988-0316
電機工場：TEL083-989-5311 FAX083-988-1052
熱処理工場：TEL083-988-0300 FAX083-988-0315

300人のアンケートモニターを保有している。19年12月期の売上高は32億9,000万円、人員は145人。なお、別法人でGMOインターネット(株)(本社同、熊谷正寿社長)がある。インターネットインフラ事業、インターネット広告、メディア事業など。

**サントリー酒類中国四国支社
事務所を移転**

サントリー酒類(株)中国四国支社は、広島市東区二葉の里3丁目5-7(グラノード広島11階)に事務所を移転した。電話番号は代表・企画部TEL082-568-5780、広域営業部TEL082-568-5883。